



— 市民しんぶん山科区版 —

6 15 号

やましな



ほたるが飛び交う 自然環境と調和した山科区をつくらう



安祥寺川をはじめ区内の川には、環境に影響されやすいほたるが数多く生息しています。

地球温暖化の影響で異常気象や生態系の乱れなどが発生し、環境保全の重要性が高まっている中、この豊かな自然を子どもたちに引き継ぐことが必要です。川にゴミを捨てず汚れた水を流さないなど、ほたるが飛び交う水と緑と歴史に彩られたまちづくりに、みんなで取り組んでいきましょう。

山科・ほたるネットワーク 会合開催



会合の様子

ほたるの飛遊調査を 行ってみませんか

山科青少年活動センターでは、ほたるの飛遊調査を行っています。

ほたるは、午後8時～10時ごろに多く見ることができます。区内の川でほたるをみつけ、飛遊調査を行ってみませんか。

「ほたる調査シート」は、山科青少年活動センターと区まちづくり推進課で配布しています。

問合せ先 山科青少年活動センター ☎593-4911



ほたるが住むには、きれいな水が流れ、えさとなる「カワニナ」など大小の貝がたくさん生息している必要があります。また、ほたるが産卵したりサナギになるためには、川岸にやわらかい土が必要です。

このようにほたるを守り、育て、増やすためには、多くの生物とのつながりがある環境を守っていくことが重要です。